

Q 三重県のご出身ですが、今の居住地・大阪の印象は?

大阪に来て5年。いろんな面でやっぱり便利だなあと感じますね。地元から友人が来たら、よくミナミに連れて行ってザ・大阪な雰囲気味わってもらいます。

Q 遠征のときは誰と食事に行きますか?

他球団の先輩と行くことが多いですね。ホテル暮らしは窮屈なので気晴らしにもなりますし、野球のヒントが吸収できることも。繋がりは大切にしています。

Q 居酒屋さんに行くと必ず注文するメニューは?

生の魚介系が好きなので、たこわさとかチャンジャとか、カルパッチョとかですかね。あとはキュウリの浅漬けみたいな「漬物系」も欠かさずオーダーします。

COVER
*
INTERVIEW

オリックス・バファローズ
西 勇輝
NISHI Yuki

「縁起」や「流れ」を割と大切にしたいタイプなんです(笑)

——昨シーズン、ご自身はチーム唯一の二桁勝利と奮闘されましたが、チームの成績は振わず。なかなかうまく噛み合わなかったようです。
チーム内の雰囲気は悪くありませんでしたが、悪い流れを変えることができませんでした。個人的にも、本来得意なはずの開幕直後にうまく勝ち星を重ねることができず、かなり苦しみましたね。
——大変な中で、何かを掴まれた部分もあったんでしょうか。
これまでは登板内容が悪いと引きずってしまうタイプだったんです。でも、もうなるべく切り替えていくようにしようと(笑)。いいイメージだけを植え付けるよう心掛けたら後半戦はかなり盛り返すことができました。メンタルの大切さを痛感した1年でもありましたね。
——切り替えといえは、西さん流の気合いの入れ方ってありますか?
シーズン中に少し調子が悪いと、思い切ってガッツリ髪を短く切っちゃったりするぐらいですかね。逆に勝ちが続いているときは、絶対に髪型もカラーも変えません。こういう縁起の部分は、かなり担ぐ方だと思います(笑)。

——他にもよく担いでいる縁起ってありますか?
たとえば連勝中とかは、前の登板日と同じ晩御飯を用意してもらったりします。ステーキなら次もステーキ、焼き魚なら次も焼き魚とか。最近では何も言わなくても、奥さんが「縁起メニュー」を用意して待っていてくれて、助かっています(笑)。
——お酒はよく飲まれますか?
オフには飲みますが、シーズン中はほぼ飲まないですね。先発投手として1週間に1回という特殊な仕事なんですけど、だからといって1日も無駄にしたくないんですよ。「飲み過ぎたから次の日にいい練習ができなかった」残念! って後悔してしまいうのがすごくイヤなんです。
——なるほど。では最後に今年の抱負とメッセージをお願いします。
もちろん今年も勝ち続けることが目標なんですけど、その前提として一日一日、一球一球丁寧にこだわっていきたく思います。あとは僕自身野球を楽しんでいる姿を、球場に直接見に来てもらいたいですね。試合後に絶対に笑顔で帰ってもらえるよう、精一杯頑張りますから。

— profile

1990年生まれ。三重県出身。2008年夏に県立菟野高校のエースとして甲子園に出場。同年のドラフト会議でオリックス・バファローズより3位指名を受けた。2011年シーズンよりローテーションの一角を担い、通算成績は59勝46敗。2015年秋にはWBSCプレミア12の日本代表に選ばれた。

— information

パシフィック・リーグ開幕戦は3月31日(金)、オリックスー東北楽天(京セラD大阪 18:30)、福岡ソフトバンクー千葉ロッテ(ヤフオクドーム 18:30)、北海道日本ハムー埼玉西武(札幌ドーム 18:30)の3カード。今年も熱い戦いが繰り広げられます!

構成/芝谷千恵子(本誌)
取材・文/田中哲也
デザイン/高橋佐和子(ピークス)
撮影/酒井修平